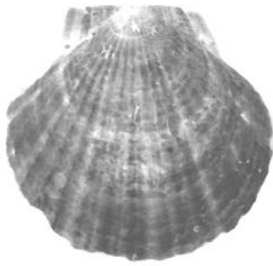


# 令和5年度ホタテガイ採苗通報(第6報)

令和5年5月24日



宮城県

気仙沼水産試験場 TEL:0226-41-0652 FAX:0226-41-0743  
E-mail:kssuisan@pref.miyagi.lg.jp  
HP:http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kesenmuma-s/  
気仙沼地方振興事務所水産漁港部 TEL:0226-22-6852  
水産技術総合センター TEL:0225-24-0138  
県漁協各支部青年部・研究会

- ・ 小型～大型幼生が観察されています。
- ・ 稚貝の付着は継続して確認されていますが、付着数は低調のまま推移する可能性がありますので、分散投入を心がけましょう。

《調査結果の概要》 調査日:5月19日(金)、5月22日(月)

- ・ 北部地区の調査地点の表層水温は14.0～15.4℃、水深10m水温は12.0～12.2℃であり、昨年と比べると表層で約2～3℃高く、水深10mでは約2℃高い値でした。中部地区の調査地点の表層水温は11.8℃～13.5℃でした。
- ・ 気仙沼(杉ノ下)の5月中旬の平均水温は14.4℃であり、昨年と比べると2.9℃高く、平年の6月上旬並みです。
- ・ 唐桑(只越)と岩井崎で小型～大型の幼生が観察されました。
- ・ 唐桑(只越)、岩井崎、十三浜(大指)及び女川(出島、寺間)で付着稚貝が確認され、週間の付着数は唐桑(只越)、岩井崎及び女川(寺間)で前回と比べやや増加しました。

表 浮遊幼生調査結果

調査点 (調査月日)	水温(℃) 表層/10m	採取方法 (プランクトンネット)	ホタテガイ浮遊幼生数 個体/m <sup>3</sup>		その他 (ムラサキガイ等) 浮遊幼生数 個体/m <sup>3</sup>	ホタテガイ付着稚貝数 個体/袋 (投入日-回収日, 垂下水深)	その他 (ムラサキガイ 等) 個体/袋
			250ミクロン未満 (小型～中型)	250ミクロン以上 (大型)			
唐桑(只越) (5/22)	15.4/12.0	10m 2回曳	4	2	192	36 (5/15-5/22, 10m)	187
		20m 1回曳	8	3	362	15 (5/15-5/22, 20m)	468
岩井崎 (5/22)	14.1/12.2	10m2回曳	3	2	151	14 (5/16-5/22, 10m)	121
大前見(大島) (5/22)	14.0/12.1	10m2回曳	0	0	146	- (/ - / , m)	-
十三浜(大指) (5/19)	11.8/-	-	-	-	-	49 (5/12-5/19, 10m)	289
女川(出島) (5/22)	13.5/-	-	-	-	-	235 (5/5-5/22, 10m)	581
女川(寺間) (5/22)	13.5/-	-	-	-	-	88 (5/15-5/22, 15m)	323

## 県外情報

### 岩手県(5/22)

- ・ 小型のホタテガイの幼生は出現しており、大型の幼生も出現はじめており、採苗器の分散投入を継続するよう呼びかけられている。

次回の通報発行は5月31日(水)の予定です。